

6. 実施する施策の内容

基本方針	<方針1>公共交通サービスの維持
方向性	①現在の公共交通サービス内容の周知・普及
施策①-1	イベントの開催（スタンプラリー・絵画展等）

目的	現存の公共交通サービスの周知		
着眼点	公共交通を取り巻く状況	区分	継続・拡充
実施予定時期	平成 31(2019)年度～平成 35(2023)年度		
事業主体	行政、交通事業者		

内容	路線バスを利用したスタンプラリー等のイベントを実施し、現存の公共交通サービスの周知・普及を行います。
----	----------------------------------------------------

本市における公共交通サービスの周知・普及を推進するための取組みとして、平成 30(2018)年に枚方市と共催した「バス!のってスタンプラリー ひらかた・ねやがわ桜めぐり」のような体験イベント型の施策を継続的に実施します。また、地域や学校園・交通事業者と連携した「バス車内における絵画展の開催」などのイベントにも積極的に取組み、現存の公共交通サービスの周知・普及を推進します。

「バス!のってスタンプラリーひらかた・ねやがわ桜めぐり」



出典：枚方市HP

実施内容

参加者に対し、公共交通の乗り方を学ぶ機会の提供と枚方市の素晴らしさを伝えるイベントを行っており平成 30 (2018)年度には、寝屋川市の桜を楽しめるイベントを実施し、日常の公共交通利用促進を宣伝しています。

<イベントの流れ>

公共交通（路線バス）を利用しながら、設定したスタンプポイントを巡り、スタンプを押し、枚方市駅南側にある岡東中央公園をゴールを目指します。

○開催時期：春と秋（年2回）

○定員：500名



検討内容

多くの方に公共交通（バス）に慣れ親しんで頂き、公共交通の「いいところ」を知るきっかけとなるよう、地域や学校園と連携した「バス車内における絵画展」などの公共交通 PR イベントの実施について検討します。

出典：河内長野市地域公共交通網形成計画

基本方針	<方針1>公共交通サービスの維持
方向性	①現在の公共交通サービス内容の周知・普及
施策①-2	ICカード・ポイントサービスの普及促進

目的	ICカード制度を利用した公共交通サービスの普及促進		
着眼点	公共交通を取り巻く状況	区分	継続
実施予定時期	平成31(2019)年度～平成35(2023)年度		
事業主体	行政、交通事業者		

内容	平成30(2018)年1月31日で磁気カードが利用終了となったことから、ICカードの普及促進とともに、ポイントサービス(バス利用者に対しポイントを付与することにより、ICカードの利用促進を図る。)について、引き続き、ホームページや広報誌等で周知を行い、公共交通の利用促進を図ります。
----	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

京阪バスでは、ICカードの利用促進のために、ICOCAで京阪グループのバスを利用する場合に10円毎に1ポイントを付与、また、運賃以上のポイントが貯まっていればカード残額の代わりに自動的にポイントで精算ポイントをサービスする等の取組を実施しています。

本市においては、今後も引き続き交通事業者と連携して、これらのサービスをホームページや広報誌、回覧板などを通じて幅広い世帯の市民に周知し、公共交通サービスの利用促進を図ります。

ポイントサービス(事前登録要)

対象の交通系ICカード(ICOCA)で、京阪バス、京阪京都交通、京都京阪バス、江若交通をご利用いただくと、運賃の10%分をポイントとして付与するサービスです。

例えば、バス料金230円の区間を1回利用すると、23ポイントが付与されます。この区間を10回利用すると、230ポイントとなり、230円区間がポイントで利用することができます。

運賃の10%分をポイントとして還元します。
運賃以上のポイントがたまれば、自動的にポイントで精算します。

ICポイントサービスって?

ポイントサービスは、ICOCAで京阪バス、京阪京都交通、京都京阪バス、江若交通をご利用いただくと運賃の10%分をポイントとして付与するサービスです。ポイントは翌日以降に付与され、運賃以上のポイントがたまっていれば、車載機が自動的にポイントで精算します。同じ運賃区間をご利用の場合、11回目のご利用をポイントで精算しますので、回数券感覚でご利用いただけるサービスです。

<ポイントがたまる時> ポイント < 運賃

カード残額から230円を引き去り
230円×10%=23ポイント付与

枚方市駅 松井山手駅 運山町

カード残額 1,500円 → 1,270円(-230円)
残ポイント 110ポイント → 133ポイント(+23ポイント)

<ポイントを使う時> ポイント ≥ 運賃

残ポイントから230ポイントを引き去り
(1ポイント=1円)

枚方市駅 松井山手駅 運山町

カード残額 1,500円 → 1,500円
残ポイント 150ポイント → 127ポイント(-23ポイント)

ポイント付与と利用のイメージ	利用会社	乗車停留所	降車停留所	運賃	付与ポイント	利用ポイント	残ポイント
4月1日	京阪バス	京都駅八条口	松井山手駅	500円	50	0	50
4月1日	京阪バス	松井山手駅	京都駅八条口	500円	50	0	100
4月2日	京阪京都交通	亀岡駅前	西つづじヶ丘	190円	19	0	119
4月3日	京阪バス	京都駅八条口	松井山手駅	500円	50	0	169
4月4日	京都京阪バス	JR宇治駅	緑苑駅	500円	50	0	219
4月5日	江若交通	びわ湖浜大津	北唐崎	310円	31	0	250
4月6日	京阪バス	枚方市駅	運山町	230円	23	0	273

※ICOCAが利用可能。この内容は、西日本旅客鉄道株式会社(本製品)・サービスの内容・品質を保障するものではありません。
※京阪バス(京阪バス)の乗車券は、平日のみICOCAカードが交換される場合があります。
※本製品は乗車券の発行・利用に限りません。利用の際は乗車券の発行・利用の注意事項を必ずご確認ください。

ICポイントサービスをご利用いただく前に会員登録が必要です。

登録方法

- ④インターネットで登録 [https://keihan-buspoint] (会員登録はこちらから) → (利用規約同意)
- ⑤案内所・営業所で登録 京阪バスの案内所や営業所窓口 当社係員が会員登録の手続きを

事前にチャージ(入金)が必要です。

Kitaca はやかけん nimoca SUGOCA

出典：京阪バスご利用ガイドブック

基本方針	＜方針1＞公共交通サービスの維持		
方向性	①現在の公共交通サービス内容の周知・普及		
施策①-3	実施事業の継続および周知徹底		

目的	交通弱者や重度障害者の移動支援と行政手続きの円滑化		
着眼点	公共交通を取り巻く状況	区分	継続
実施予定時期	平成31(2019)年度～平成35(2023)年度		
事業主体	行政、交通事業者		

内容	本市で利用可能な交通モードについて、ホームページや広報誌、回覧板などを通じて幅広い世帯の市民に周知することで、交通弱者や重度障害者の社会参加を促し、公共交通の利用促進を図るとともに、市民の行政手続きの円滑化を推進していきます。		
----	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	--	--

福祉対応車両タクシーの利用促進や重度障害者の日常の利便と社会参加の促進を図るため、本市で利用可能な交通モードについて、ホームページや広報誌等で周知を行います。

また、開庁時に本庁舎と総合センター等との間で行政手続きがスムーズに行えるよう施設間アクセスとしてシャトルバスの運行を継続します。

福祉対応車両タクシー

福祉対応車両タクシーは一人で外出することが困難な高齢者や障害のある人をサポートする車両で年齢制限はありません。

○福祉対応車両タクシー例



出典：日本タクシーHP

○福祉対応車両タクシー利用状況



出典：日本タクシーHP

重度障害者（児）タクシー基本料助成事業

在宅の重度障害者（児）の日常の利便と社会参加の促進を図るため、タクシー基本料金の助成を実施しています。

重度障害者等移動支援事業

車椅子を使用しなければ移動することが困難な重度障害者に対し、外出を支援するための車椅子用自動車による移動支援を行うことで、障害者の地域での自立した生活の推進を図っています。

シャトルバスの概要

開庁時に本庁舎と総合センター等との間で行政手続きがスムーズに行えるよう、施設間アクセスとしてシャトルバスを運行しています。

基本方針	<方針1>公共交通サービスの維持
方向性	②高齢者の公共交通への転換
施策②-1	運転免許証自主返納の促進

目的	高齢者の公共交通の利用促進		
着眼点	公共交通を取り巻く状況	区分	継続・拡充
実施予定時期	平成 32(2020)年度～平成 35(2023)年度		
事業主体	行政		

内 容

高齢者の交通事故を防ぐため、運転免許証の自主返納を促進し、公共交通に移行するよう、引き続き、ホームページや広報誌等で周知徹底を図るとともに、自主返納に伴うポイント付与等の制度について検討します。【例】ワガヤネヤガワ健康ポイント、ICポイントなど

現在、大阪府では65歳以上の方が運転免許証を自主返納し、運転経歴証明書を申請した場合、サポート企業・店舗等で運転経歴証明書を提示すると料金割引等のサービスが受けられる等の制度があります。

今後、本市では、ワガヤネヤガワ健康ポイント等を活用した独自の自主返納に伴うポイント付与等の制度導入の検討を行い、高齢者の運転免許証の自主返納を促進するとともに、公共交通への転換を図ります。

○高齢者運転免許自主返納サポート

大阪府在住で65歳以上の方が運転免許証を自主返納し、運転経歴証明書を申請した場合、サポート企業・店舗等で運転経歴証明書を提示すると料金割引等のサービスが受けられます。

運転免許証を自主返納し、運転経歴証明書の交付を受けた大阪府在住の65歳以上の方が、サポート企業・店舗において運転経歴証明書を提示することにより、様々な特典を受けることができます。



出典：大阪府交通対策協議会HP

サポート内容・企業一覧(全13店舗)

中野興文堂書店	5%ポイント2倍還元 読者の読書券
カットハウス ポリター	抜毛料を1,000円割引
食博情報	500円以上購入で50円割引 1,000円以上購入で全額100円割引
ムラサキ物産店	5%ポイント2倍還元
大西製菓店	5%ポイント2倍還元
あひな化粧品店	5%ポイント2倍還元
ラサキ文具店	店頭価格から10%割引
イオンホームセンター	
宅急便	
ひいんざらび	5%ポイント2倍還元
動物専門学校	
フローリスト カミノ	
にぎひのせやじのいる こみよし	5%ポイント2倍還元
アヲワハウス・ベック	店頭価格から8%割引

※上記サポート内容・企業はH30.9.14時点

○ワガヤネヤガワ健康ポイント事業

<事業内容>



登録事業	事業内容	ポイント付与率
健康診断	健康診断(検診)	5%
介護予防	介護予防(体操)	5%
子育て	子育て(子育て支援)	5%
運動	運動(運動会)	5%
その他	その他(健康講座)	5%


出典：寝屋川市HP

対象者：15歳以上の寝屋川市民(中学生を除く)

事業リーフレット・ポイントカード配布場所：寝屋川市役所(市民課・保険事業室)、市立保健福祉センター(健康推進室)、その他各種事業の実施会場等

基本方針	<方針1>公共交通サービスの維持
方向性	②高齢者の公共交通への転換
施策②-2	介護予防施策の見直し

目的	交通弱者等に対する支援方法の検討		
着眼点	公共交通を取り巻く状況	区分	継続・見直し
実施予定時期	平成31(2019)年度～平成35(2023)年度		
事業主体	行政		

内容	<p>高齢者の介護予防施策として実施している事業について、交通施策としてのあり方を一体的に検討する。</p> <p>本市では、現在、本市福祉部局（高齢介護室）所管で『買い物等外出促進事業』『高齢者交通系ICカード購入補助事業』『外出援助サービス事業』等の交通サービスを提供しています。今後、これらの事業について、交通施策としてのあり方を一体的に検討します。</p> <p>買い物等外出促進事業</p> <p>環境上、身体上の問題で買い物等の外出が困難である者に対し、高齢者の介護予防及び閉じこもりの防止を図るため、買い物等支援対象者に対する支援を実施する自治会、NPO法人に対し、買い物等外出促進事業に要する費用の補助、車両の貸与を行っています。</p> <p>高齢者交通系ICカード購入補助事業</p> <p>高齢者の外出を促し、社会参加による生きがいづくりや介護予防の推進、閉じこもりの防止を図るため、対象者に交通系ICカード購入費用等の補助を行っています。</p> <p>外出援助サービス事業</p> <p>介護を要する高齢者に対して、外出や在宅福祉サービス等の利用を促進し、介護を要する状態の進行を防止することにより、自立した生活を継続することができるよう、高齢者の通院、介護予防・生きがい活動等への参加の際にリフト付き車両を使用して必要な援助を行っています。</p> <p style="text-align: center;"><u>外出援助サービス事業（現在の実施内容）</u></p> <div style="text-align: center;"> <p>外出援助サービス事業</p> <p>高齢介護室 TEL 838-0372 FAX 838-0102</p> <p>外出が困難になった高齢者に対して、地域のボランティアとの協働により外出の援助を行い、在宅での生活を支援するサービスです。</p> </div> <p>【対象者】 寝屋川市内在住で、単独で一般交通機関を利用することが困難な、次のいずれかに該当する人</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 65歳以上の在宅高齢者で、要介護（要支援）認定を受けている人 ② 65歳以上の在宅高齢者で、身体障害者手帳等をお持ちの人 ③ 65歳以上の在宅高齢者で、一般的な傷病により歩行が困難な人（診断書等の提出が必要です。） <p>【利用内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 北河内地域内 （寝屋川市・門真市・守口市・枚方市・大東市・四條畷市・交野市） ② 1週間の利用回数は2回が限度です。 <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>目的地</th> <th>寝屋川市内</th> <th>北河内地域</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>片道</td> <td>300円</td> <td>400円</td> </tr> <tr> <td>往復</td> <td>600円</td> <td>800円</td> </tr> </tbody> </table> 	目的地	寝屋川市内	北河内地域	片道	300円	400円	往復	600円	800円
目的地	寝屋川市内	北河内地域								
片道	300円	400円								
往復	600円	800円								

基本方針	＜方針2＞公共交通サービスの更なる充実・利便性の向上		
方向性	③公共交通のアクセス性向上		
施策③-1	バス路線（タウンくる含む）の見直し		

目的	公共交通のアクセス性を向上		
着眼点	市民等のニーズ・本市の目指すまちの姿	区分	継続・見直し
実施予定時期	平成 34(2022)年度～平成 35(2023)年度		
事業主体	行政、交通事業者		

内容 都市計画道路の整備や都市構造の変化に応じたバス路線の見直しによるバスの増便や新たな路線の構築、バス停の増設などを検討し、住民の利便性の向上を図ります。

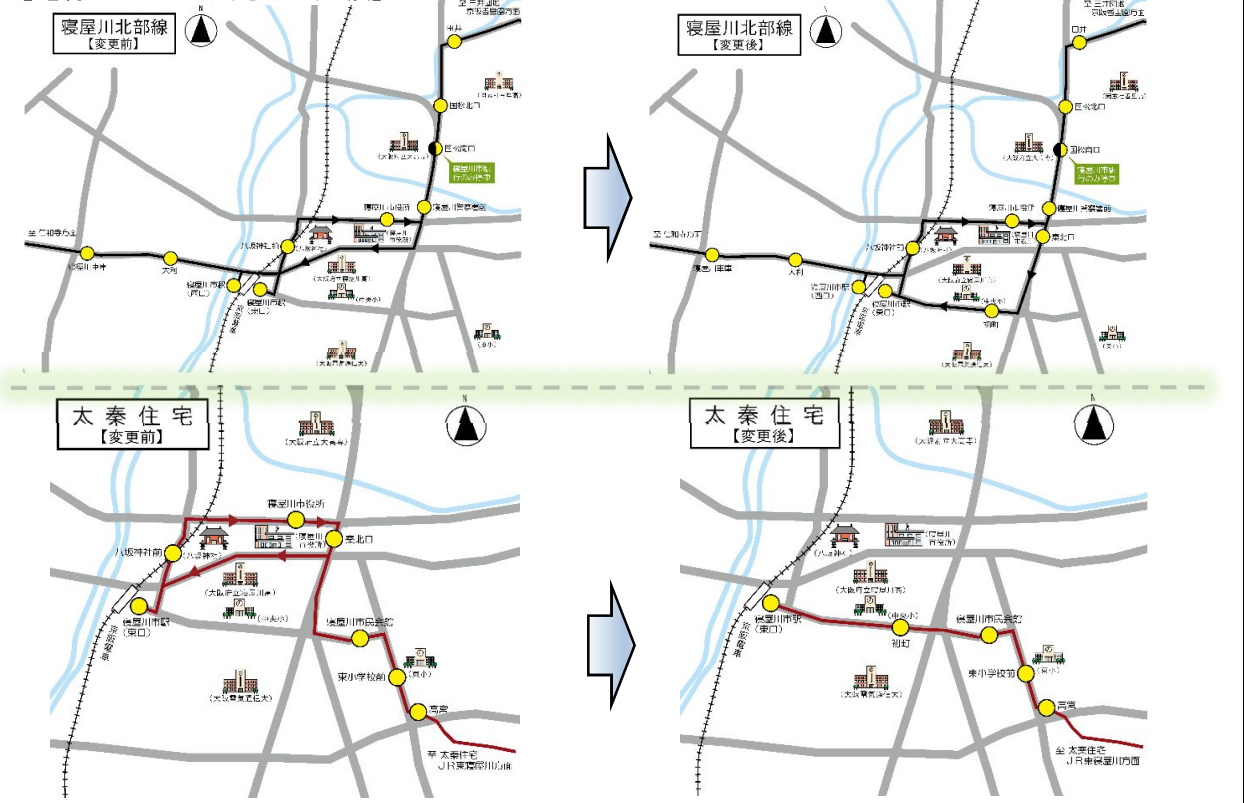
現在、本市におけるバスサービスには、京阪バス運行の『路線バス』、京阪バスの協力を得て運行しているコミュニティバス『タウンくる』があります（一部、四條畷市コミュニティバス路線あり）。

今後も引き続き、バスの利便性をより一層向上させるため、行政・交通事業者とも密に連携しつつ、同時に利用者の声も取り入れ、運行ダイヤや運行ルートの見直し（新規路線開設も含む）や、ルートの見直しに伴うバス停の増設等を検討します。

路線バスの変更イメージ

京阪バスでは、寝屋川駅前線開通に伴い、平成 27(2015)年 10 月に下図のとおり経路変更を実施しました。今後も下図に示すような、バスの利便性を向上させるための運行ダイヤや運行ルートについて見直しを実施するとともに、ルートの見直しに伴うバス停の増設等について検討を行います。

【路線バスルート見直し実績】



基本方針	＜方針2＞公共交通サービスの更なる充実・利便性の向上		
方向性	③公共交通のアクセス性向上		
施策③-2	周辺市との連携によるバス路線の再構築の検討		

目的	周辺市との連携による利便性の向上		
着眼点	本市の目指すまちの姿	区分	新規
実施予定時期	平成 34(2022)年度～平成 35(2023)年度		
事業主体	行政、交通事業者		

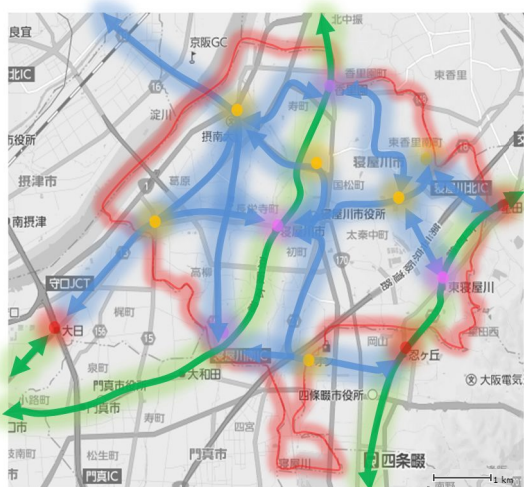
内容	周辺市及び交通事業者と連携会議を行い、効果的なバス路線を検討するなど、圏域連携の推進で住民の利便性の向上を図ります。
----	------------------------------------------------------------

現在、本市及び周辺市では路線バスやコミュニティバスが運行されていますが、コミュニティバスは各市単位の運行であり、基本的にそれぞれの行政区域内でのサービスに留まっています。今後、市民の生活圏の広域性をより向上させていくためには、コミュニティバスの市域間連携なども含めたバス路線の再構築を複数自治体が連携して検討していくことが必要となります。

【寝屋川市及び周辺市バス運行事業者】

	路線バス					コミュニティバス
	市営バス	京阪バス	近鉄バス	阪急バス	大阪シティバス	
寝屋川市		○	○			○
守口市		○			○	○
門真市		○	○		○	○
枚方市		○				
四條畷市		○	○			○
大東市		○	○			○
交野市		○				
高槻市	○	○		○		
茨木市		○	○	○		
摂津市		○	○	○		○ (市内循環バス、 公共施設巡回バス)

【広域的な連携ネットワークを見据えた将来ネットワークのイメージ】



【凡例】

- : 広域軸（鉄道）
- : 幹線軸（バス）
- : 寝屋川市域（寝屋川市として、公共交通サービスの提供を検討する地域）
- : 寝屋川市内の鉄道駅（中心拠点）
- : 寝屋川市内の生活拠点（交通拠点）
- : 周辺市との広域連携を担う寝屋川市外の交通拠点

※ 経路等はあくまでイメージであり、実際のものとは一致しない可能性がある

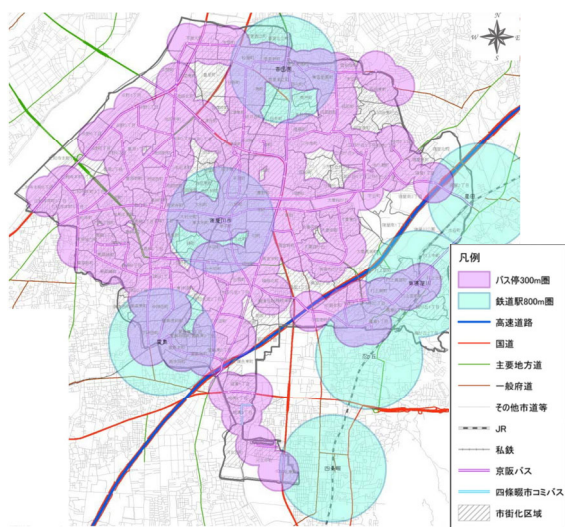
基本方針	<方針2>公共交通サービスの更なる充実・利便性の向上		
方向性	③公共交通のアクセス性向上		
施策③-3	デマンドタクシー導入可能性の検討		

目的	交通不便地域での移手段の確保		
着眼点	本市の目指すまちの姿	区分	新規
実施予定時期	平成 33(2021)年度～平成 35(2023)年度		
事業主体	行政、交通事業者		

内容	<p>寝屋川市は、市内の人口の集中している部分を中心に網羅的な公共交通のネットワークが形成されており、駅勢圏やバス停勢圏で見ると総人口の約9割のカバー率です。</p> <p>ただし、交通不便地域が存在することは確かであり、そういった人々への交通手段の提供策としてデマンドタクシー導入の可能性について検討します。</p>
----	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

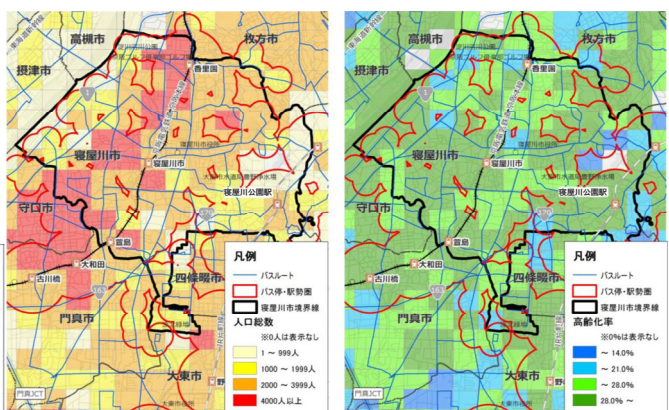
現在、本市では、鉄道駅やバス停からの徒歩圏が市域をほぼカバーしているものの、一部、交通不便地域（公共交通空白地帯）がみられる地域があります。これら交通不便地域に対して移手段を確保する方策として、自宅や指定の場所から目的地まで（ドア・トゥ・ドア）、利用者の希望時間帯、乗車場所などの要望（デマンド）に、バス並みの安価な料金で応える公共交通サービスである『デマンドタクシー』の導入可能性について検討します。

【寝屋川市公共交通圏域図】



【デマンド型乗合タクシー】

【寝屋川市における地域公共交通による人口カバー状況】



出典：寝屋川市地域公共交通網形成計画（骨子案）

長 所	短 所
<ul style="list-style-type: none"> ・ドア・トゥ・ドアの輸送が可能で、高齢者等に優しい輸送手段である。 ・先行、需要が散在している地域に対応しやすい仕組みである。 ・バスより初期投資が少なく、導入しやすい。 ・バスより運営経費が少なく、維持しやすい。 ・住宅地内の狭隘道路でも運行できる。 ・利用者にとって、一般タクシーより低料金である。 ・導入地域において公平な乗車機会を提供できる（定路線では、バス停に近い地域、遠い地域が生じる）。 	<ul style="list-style-type: none"> ・乗車人数は最大9人（乗務員除く）と少ない。 ・多くの事例では利用に際して、事前登録を必要としている。 ・利用に際して事前予約を必要とするため、利用者にとって抵抗感がある。 ・同乗者の行き先の方向が異なると、運行時間がかかる。 ・配車システム等の導入に費用がかかる。 ・多くの事例では予約受付係を配置しており、費用がかかる。 ・一般タクシーから乗客を奪う可能性がある。 ・バスより運賃が高くなりがちである。 ・車内が狭く荷物を持ち込みにくい。

出典：国土交通省「地域公共交通づくりハンドブック」

基本方針	＜方針2＞公共交通サービスの更なる充実・利便性の向上		
方向性	④公共交通の利便性向上		
施策④-1	ノンステップバスの推進		

目的	バリアフリー設備の導入による高齢者等のバスの利用促進		
着眼点	公共交通を取り巻く状況・本市の目指すまちの姿	区分	継続・拡充
実施予定時期	平成 31(2019)年度～平成 35(2023)年度		
事業主体	行政、交通事業者		

内容	バリアフリーの観点から、ノンステップバス（出入り口の段差をなくして乗降性を高めた低床バス）の導入が進んでいますが、路線バス・タウンくるの一部が未だツーステップバスのため全車導入を目指します。
----	-------------------------------------------------------------------------------------------------

一般的にステップがあるバスは高齢者や障害者等には乗降しにくいいため、バリアフリーの観点から、誰もが乗り降りしやすく利用しやすい人にやさしいノンステップバスの導入が全国で進んでいます。

現在、本市域を運行している路線バス等は、一部の車両が未だツーステップ車で運行されているため、今後、バスの利便性を向上し利用促進を図るため、路線バス・タウンくる全車の、乗降性に優れたノンステップバス化を目指します。

（車両台数 225 台のうち、ツーステップバス 15 台（平成 29 年度末現在）※寝屋川市域を管轄する営業所の車両台数）



ノンステップバスとは？

床面を超低床構造として乗降ステップをなくし、高齢者や児童にも乗り降りが容易なバス。車内段差を僅少にした設計により、乗降時、走行時とも安全性の高い車両です。また、補助スロープやニーリング装置（床面を更に下げる装置）により、車いすでの乗降もスムーズです。全ての人に使いやすい「人にやさしいバス」の代表として欧州各国では相当普及しており、わが国でも導入が進められています。



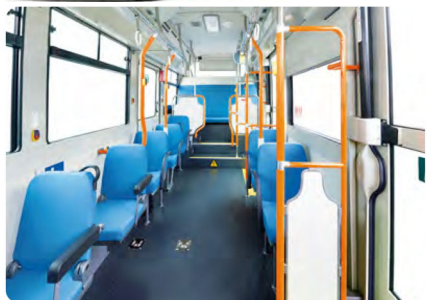
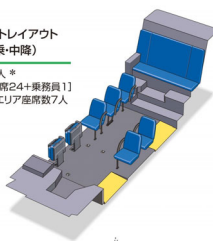
出典：国土交通省 HP



【小型路線バス（ノンステップ）車両：日野ポンチョ】



都市型シートレイアウト
多区間（後乗・中降）
乗車定員36人*
[座席11+立席24+乗務員1]
ノンステップエリア座席数7人



写真はオプション装着車。



はね上げシート



車いす固定装置



中間



後部



車いす用スロープ板（巻取式）

出典：日野自動車 HP

基本方針	<方針2>公共交通サービスの更なる充実・利便性の向上
方向性	④公共交通の利便性向上
施策④-2	バスロケーションシステムの普及促進

目的	バスロケーションシステムの普及促進による公共交通の乗継性の向上		
着眼点	本市の目指すまちの姿	区分	継続・拡充
実施予定時期	平成 33(2021)年度～平成 35(2023)年度		
事業主体	行政、交通事業者		

内容	<p>バスロケーションシステム（パソコン、携帯電話等でバスの位置情報や接近情報等を提供。）について、ホームページや広報誌等で周知を図るとともに、市内他2駅への発車案内モニター設置を検討します。</p> <p>【現状】発車案内モニター： 寝屋川市駅 2台、 香里園駅：1台</p> <p>現在、京阪バスでは、バス利用者に向けたバスの案内やバス待ちのストレスを解消するため、バスの運行状況が分かるバスロケーションシステムが整備されています。今後、公共交通をより使いやすいものとするために、ICT 等を活用した公共交通の乗継案内や運行状況などの情報提供を進め、乗継性の向上を図ります。また、デジタルサイネージ等を活用するなど、鉄道駅等の交通結節点における情報提供も進め、ホームページや広報誌等で、市民や本市への来訪者に広く周知します。</p>
----	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

【京阪グループバスナビ（バス接近情報）】

時刻やのりばからの条件を指定してバスを検索。
また、バス接近情報を知ることができる。



バスロケーションシステム整備例
【寝屋川市駅発車案内モニター】



京阪グループBUSNAVI システムの特徴

<お客様への提供情報の充実と操作性の向上>

- ・バス停標柱のQRコードから当該バス停の運行情報を表示
- ・時刻検索やルート検索に加え、のりば位置などの各種情報を一元的に提供
- ・バス停コードでの検索・入力に対応

<提供情報のグローバル化>

- ・多言語化（英語）対応






⇒PCだけでなくスマートフォンでもバス運行に関わる検索が可能である。

基本方針	＜方針2＞公共交通サービスの更なる充実・利便性の向上		
方向性	④公共交通の利便性向上		
施策④-3	バスマップの作成・配布		

目的	わかりやすいバス路線の周知		
着眼点	本市の目指すまちの姿	区分	新規
実施予定時期	平成 31(2019)年度～平成 35(2023)年度		
事業主体	行政、交通事業者		

内容	周辺市と連携したバス路線が一目でわかるような『バスマップ』を作成し、バスの利用促進を図ります。
----	-------------------------------------------------

現状、京阪バスではバス情報を「管内路線図」「時刻表」等で情報提供されています。それらをベースに寝屋川市民や来訪者など誰もがより見やすく、使いやすく、親しみやすさを感じとれる『寝屋川市の地図をベースとしたバスマップ』の作成を行い、市内の交通拠点・交通結節点、主要な観光地、主要な公共施設などで配布します。また、主に近隣市などとバスマップの構成を統一しておくことは、利用者側にとっての見やすさ、使いやすさに繋がると想定されることから、近隣市関係者やバス事業者などとも連携を取りながらバスマップの作成に取り組むことが重要となります。

「寝屋川市バスマップ」に記載する情報	
①親しみやすさを感じとれる寝屋川市の地図	
②全バス停	※右図： 
③全バス路線図	※右図：  など
④バス系統NO	※右図：  など
⑤交通拠点・交通結節点	※右図： 
⑥主要な観光地	※右図： 
⑦主要な公共施設	※右図： 
⑧バス時刻表（チラシ裏、別紙）	
⑨バスの乗り方（チラシ裏、別紙）	
⑩運賃情報（チラシ裏、別紙）	
⑪乗車券制度（チラシ裏、別紙）	

【寝屋川市の近隣市：全9市】
 守口市、門真市、枚方市、四條畷市、大東市、交野市、高槻市、茨木市、摂津市

「寝屋川市バスマップ」の発信手段	
①交通拠点・交通結節点にて配布（チラシ）	
②主要な観光地にて配布（チラシ）	
③主要な公共施設にて配布（チラシ）	
④PCで閲覧可（HP データ）	
⑤携帯電話・スマートフォンで閲覧可（HP データ）	
⑥タブレット端末で閲覧可（HP データ）	
⑦SNSで閲覧可（SNS データ）	
⑧転入者への配布	

※併せて wi-fi など通信施設の強化も必要となる

寝屋川市バスマップ イメージ

H30(2018)年4月発行マップ 枚方市内例



出典：NPO 法人 ひらかた環境ネットワーク会議

基本方針	＜方針2＞公共交通サービスの更なる充実・利便性の向上		
方向性	⑤公共交通利用者への経済的インセンティブの付与		
施策⑤-1	乗り継ぎによる割引制度		

目的	バスの乗り継ぎにかかる新たな料金制度による利用促進		
着眼点	市民等のニーズ・本市の目指すまちの姿	区分	新規
実施予定時期	平成 34(2022)年度～平成 35(2023)年度		
事業主体	行政、交通事業者		

内容	<p>現行のICカードによる1dayチケット（650円で1日乗り放題）に対し、利便性の高い乗り継ぎによる市域内の複数路線や圏域をまたぐ路線、電車・バス等の複数交通手段の乗り継ぎ割引料金制度の導入を検討し、公共交通の利用促進を図ります。</p>
----	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

本市は路線バスとして京阪バスが運行しており、現行のICカードによる『京阪バスIC1dayチケット』は、京阪バスでの利用に限られ、更に利用当日のバス車内での購入が必須となるため、鉄道や異なる交通事業者のバス路線での利用ができません。また、複数の交通事業者の路線を乗り継いだ際には、同一事業者の場合と比較して、運賃が割高になるなど、利用者の負担が大きく、公共交通のシームレス化が望まれています。

このため、バス同士やバスと鉄道など、異なる公共交通事業者等との間でも利用者の円滑な乗り継ぎを実現するため、乗り継ぎ割引料金を設定して利用者の料金抵抗を少しでも軽減し、公共交通利用を促進します。

【京阪バスIC1dayチケット】
(H29(2017)年4月～)

3 京阪バスIC1dayチケットのご案内 平成29年4月1日開始

京阪バスIC1dayチケットは…
お手持ちの PiTaPa / ICOCA で 大阪・京都・滋賀エリアが1日乗り放題に！
これで 大人650円 小児330円

京阪バスIC1dayチケットの購入方法

- あらかじめ「PiTaPa」もしくは「ICOCA」をご用意ください。(※1)
- 京阪バスIC1dayチケットはバス車内で利用当日のみ発売いたします。(案内所、営業所等の窓口では発売いたしません。)
- ※1大阪府を運行する路線、神戸市域を運行する路線、神戸市域と京阪間を運行するIC1dayチケットの取扱いとなります。

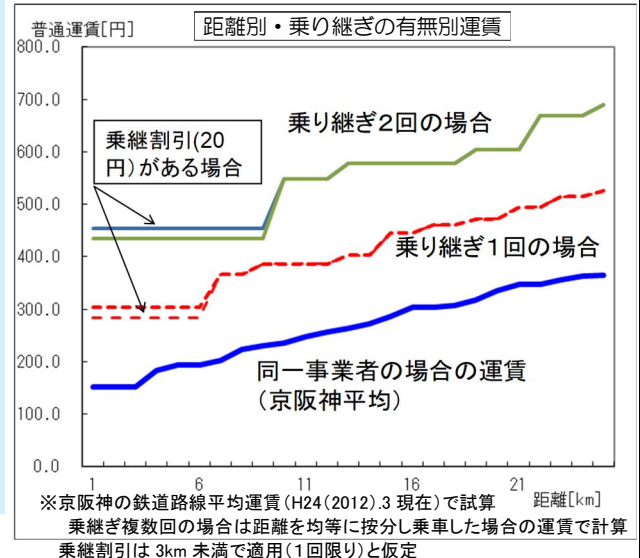
初回 バス降車時タッチの前に申し出てください。
乗車時と降車時にタッチしてください。

ICOCAをご利用の方は事前にチャージしてください。

出典：京阪バス HP

【公共交通の乗り継ぎの現状】

■複数の鉄道事業者の路線を乗り継いだ際には、同一事業者の場合に比較して、運賃が割高になるなど、利用者の負担が大きい。



出典：大阪府公共交通シームレス化計画(案)(中間取りまとめ)

【バス～地下鉄乗継割引(PiTaPa(ピタパ)カード利用時)】



出典：大阪メトロ PiTaPa サービス HP

基本方針	＜方針2＞公共交通サービスの更なる充実・利便性の向上		
方向性	⑤公共交通利用者への経済的インセンティブの付与		
施策⑤-2	提携店舗や施設での割引やポイント制度の検討		

目的	地域の大規模商業施設などとの連携を図り、公共交通や施設の利用向上を促進		
着眼点	市民等のニーズ・本市の目指すまちの姿	区分	新規
実施予定時期	平成 31(2019)年度～平成 35(2023)年度		
事業主体	行政、交通事業者、市民(企業)		

内容 寝屋川市周辺における商業施設と提携した「公共交通を利用した場合の割引や来店ポイント2倍」等の施策を検討します。

本市及び周辺には大規模な商業施設が立地している。また、平成 29(2017)年に実施した「公共交通に関する市民アンケート調査」結果では、バスでアクセスしたい行先の上位に商業施設が入っています。

今後、これら商業施設と連携し、往復に公共交通を利用すると、商品購入や飲食時の料金割引、ポイント割増等の経済的インセンティブが受けられる仕組みを検討し、公共交通及び商業施設利用の促進を図ります。

【電車&ショッピング

(京阪電車&京阪百貨店守口店)

出典：京阪カードHP

【寝屋川市及び周辺の大規模商業施設分布】



出典：寝屋川市立地適正化計画

【グリーンスコア(イオンモール四條畷)】

出典：イオンモール四條畷HP

実施内容

交通系 IC カードを使ってイオンモール四條畷に来店し、館内の専用端末に IC カードをタッチするとグリーンスコア 50P をプレゼント

＜ご利用できる IC カード＞

- ・ICOCA
- ・PiTaPa
- ・その他、相互利用が可能な交通系 IC カード

＜対象交通機関＞

京阪バス

※グリーンスコアとは・・・京阪バスやイオンモール四條畷で利用できるポイント

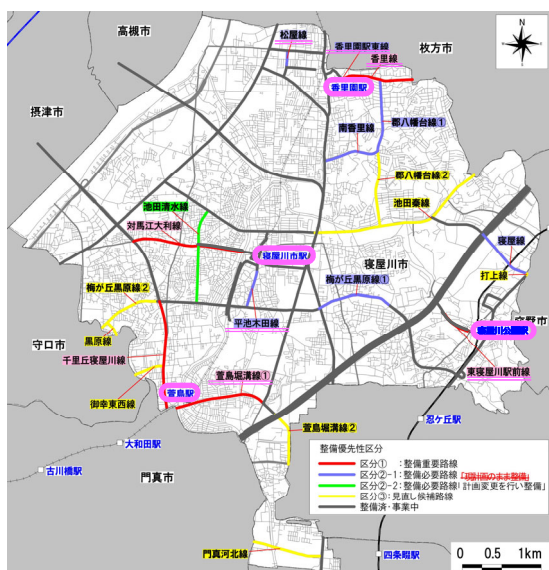
基本方針	＜方針2＞公共交通サービスの更なる充実・利便性の向上		
方向性	⑥その他利便性向上に資する拠点・道路等の整備・改良		
施策⑥-1	鉄道駅周辺の整備		

目的	鉄道駅周辺の整備による公共交通の利便性を向上		
着眼点	市民等のニーズ・本市の目指すまちの姿	区分	新規
実施予定時期	平成 33(2021)年度～平成 35(2023)年度		
事業主体	行政		

内容	<p>市内4駅（京阪：萱島・寝屋川市・香里園、JR：寝屋川公園）へのアクセス向上を目的とした道路整備やこれら駅にバス待ちのベンチを設けることによりバス利用者の利便性の向上を図ります。</p> <p>現在本市では、寝屋川市駅をはじめとする鉄道駅を中心としたバス路線網に対して、駅周辺地域における都市計画道路の整備が遅れている状況にあります。</p> <p>このため、『寝屋川市都市計画道路整備方針』で示しているように、“駅につながる道路”として鉄道各駅へのバスによるアクセス向上を図る上でも、道路整備が必要です。また、鉄道とバスとの乗り継ぎ拠点となる駅のバス停留所には、ベンチや上屋を設置することによりバスの待ち合い環境を改善し、バスの利便性を向上し利用しやすい交通手段とするとともに、交通結節点としての機能向上を図ります。</p>
----	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

【寝屋川市都市計画道路整備方針における整備区分等】

整備における考え方	都市計画道路路線名	接続駅	整備区分
駅につながる道路としての整備を促進する。	対馬江大利線	寝屋川市駅	区分① 整備重要路線
	東寝屋川駅前線	寝屋川公園駅	
	旧 萱島堀溝線①	萱島駅	
	現 萱島讀良線	萱島駅	
	香里線	香里園駅	区分②-1 整備必要路線
	香里園駅東線	香里園駅	
	松屋線	香里園駅	
	平池木田線	寝屋川市駅	



【上屋付バス停】



基本方針	＜方針2＞公共交通サービスの更なる充実・利便性の向上		
方向性	⑥その他利便性向上に資する拠点・道路等の整備・改良		
施策⑥-2	ターミナル等周辺の整備		

目的	ターミナル周辺等の整備による公共交通の利便性を向上		
着眼点	市民等のニーズ・本市の目指すまちの姿	区分	新規
実施予定時期	平成 33(2021)年度～平成 35(2023)年度		
事業主体	行政・交通事業者		

内容 立地適正化計画による市内3ヶ所（三井団地、寝屋川団地、仁和寺）のターミナルのうち、鉄道駅と距離がある仁和寺地区から整備するとともに、バス路線の充実を検討し、公共交通の利便性の向上を図ります。

『寝屋川市立地適正化計画』では、“今後新たな拠点となる可能性のあるエリア（交通結節点(乗り継ぎ等)）”として【仁和寺周辺エリア】【寝屋川団地周辺エリア・三井団地周辺エリア】をあげています。

今後の本市における地域公共交通の拠点として、これらのエリアのうちで鉄道駅から距離がある【仁和寺周辺エリア】について、市内の京阪寝屋川市駅～市外（守口市）の地下鉄・モノレール大日駅との中継・乗り継ぎ等の改善を検討し、交通結節機能を強化するバス路線の整備・充実を進め、公共交通の利便性を向上します。

【都市機能誘導区域となり得るエリア】

※現時点で拠点機能があり位置付けのあるエリア

- (1) 市内に位置する鉄道駅周辺



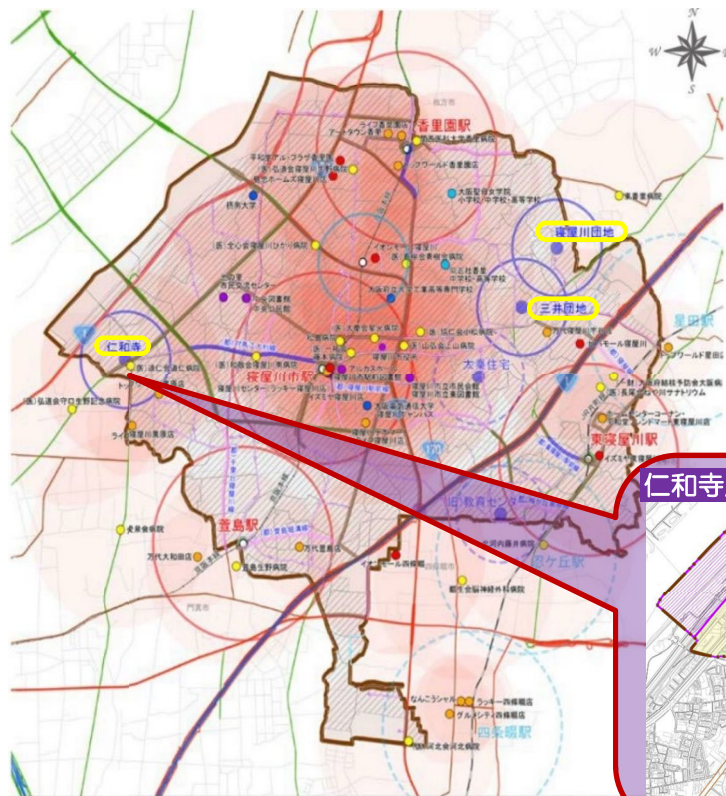
※今後新たな拠点となる可能性のあるエリア

- (2) 交通結節拠点(乗り継ぎ等)
- (3) 鉄道沿線で駅圏外のエリア等

各拠点をネットワークでつなぐ視点
新たな拠点形成の可能性
地域・生活拠点への立地誘導の必要性

No.	エリア名	種別	中心の位置
①	香里園駅周辺エリア	中心拠点	市内
②	寝屋川市駅周辺エリア	中心拠点	市内
③	萱島駅周辺エリア	中心拠点	市内
④	東寝屋川駅周辺エリア	中心拠点	市内
⑤	緑町周辺エリア	生活拠点	市内
⑥	仁和寺周辺エリア	生活拠点	市内
⑦	寝屋川団地周辺エリア	生活拠点	市内
⑧	三井団地周辺エリア	生活拠点	市内

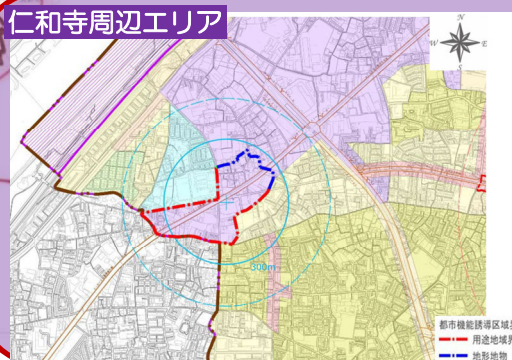
※寝屋川団地周辺エリア、三井団地周辺エリアはその近接性と類似性から、ひとつのエリアとして捉えます。



仁和寺周辺エリアの方向性

・京阪寝屋川市駅～地下鉄・モノレール大日駅（市外）との中継・乗り継ぎ等、交通結節機能の強化

仁和寺周辺エリア



出典：寝屋川市立地適正化計画

基本方針	＜方針2＞公共交通サービスの更なる充実・利便性の向上		
方向性	⑥その他利便性向上に資する拠点・道路等の整備・改良		
施策⑥-3	都市計画道路の整備		

目的	都市計画道路の整備による公共交通道路ネットワークの強化		
着眼点	本市の目指すまちの姿	区分	新規
実施予定時期	平成 31(2019)年度～平成 35(2023)年度		
事業主体	行政		

内 容 都市計画道路の整備による公共交通網の強化を図ります。

本市の都市計画道路は、大阪市から放射状に伸びる方向（東西方向）の幹線道路やその直近のアクセス道路の整備は進んでいるものの、これらの路線を相互に連絡する道路や位置的にこれらの路線と離れた道路の整備が進んでおらず、事業中や未着手の路線が残っています。

将来、駅に繋がる路線となる都市計画道路菅島讃良線の整備を予定しています。また、当該路線は、隣接市における都市計画道路の整備により、広域的な利用が期待されます（『寝屋川市都市計画道路整備方針』より）。

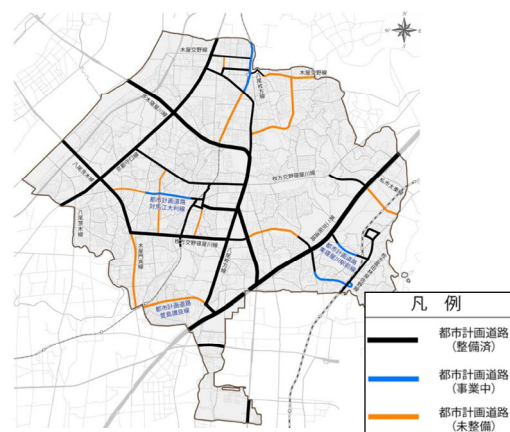
これら都市計画道路の新たな整備に合わせ、バスの定時制確保や沿線開発による新たな需要に対応するため、その道路を有効活用した運行経路を検討し、必要に応じて新たなバス路線の設定も行い、公共交通の利便性向上や公共交通網の強化を図り、公共交通サービス水準を向上します。

【寝屋川市バスネットワークと都市計画道路整備状況】 【寝屋川市都市計画道路整備方針における整備区分等】



駅につながる道路としての整備を促進する。		
都市計画道路路線名	接続駅	整備区分
対馬江大利線	寝屋川市駅	重要整備路線
東寝屋川駅前線	寝屋川公園駅	
旧 菅島堀溝線①	菅島駅	
現 菅島讃良線	菅島駅	
香里線	香里園駅	整備必要路線
香里園駅東線	香里園駅	
松屋線	香里園駅	
平池木田線	寝屋川市駅	

【寝屋川市都市計画道路整備状況】



出典：寝屋川市都市計画道路整備方針

【寝屋川市公共交通網の状況】



出典：寝屋川市立地適正化計画